大型車の車輪脱落事故防止ポスターの送付について

「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る啓発活動連絡会（日整連参画）」では、大型車の車輪脱落事故防止対策に係る啓発活動の一環として「車輪脱落事故防止」について、大型車のドライバーに日常点検の励行を呼びかける下記デザインのポスターを作成いたしました。

つきましては、「大型車の車輪脱落事故防止ポスター」を1部同封しておりますので、待合室等に掲示していただきますようお願いいたします。

なお、別添のチラシにつきましては、街頭検査やイベント等でユーザーに直接配布し、日常点検の励行を呼びかけます。

記

2015年　大型車車輪脱落事故防止　ポスター

大型車 車輪脱落 事故ゼロへ

日頃の点検・整備で

タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取扱いによる、
車輪脱落事故が発生しています！
正しい取扱いをお願いします。
（確実な締付け作業）

タイヤの空気圧、タイヤに亀裂や損傷、異状な摩擦がないこと、タイヤの溝の深さが十分あることも、しっかりと点検しましょう。

詳しい情報は日本自動車工業会HPへ
http://www.jama.or.jp/user/

国土交通省　自動車点検整備推進協議会
大型車車輪脱落防止連絡会　日本自動車工業会（いすゞ自動車　日野自動車　三菱ふそうトラック・バス　UDトラックス）　全日本トラック協会
日本バス協会　全国自家用自動車協会　日本自動車整備振興会連合会　日本自動車販売協会連合会　全国タイヤ商工協同組合連合会　日本自動車タイヤ協会
全国石油商業組合連合会　日本自動車車体工業会　日本自動車輸入組合　日本自動車機械工具協会　日本自動車機械器具工業会　自動車用品小売業協会

タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取扱いによる
車輪脱落事故が発生しています！

注意！ ホイールナットの締付け不足
アルミホイール、スチールホイールの取扱いミス
（誤組み付け、部品の誤組み）

タイヤ交換作業にあたっては、車載の「取扱説明書」や下記「ホイールナット締付け時の注意点」などを参照して、正しい取扱い（交換作業）をしていただくとともに、必ず「規定の締付けトルク」でホイールナットを締付けるようお願いいたします。
※ホイール取付方式には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい取扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

ホイールナット締付け時の注意点

■ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面（ISO方式では、ハブのはめ合い部も）、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。

■ホイールボルト、ナットの潤滑について

JIS方式 ホイールボルト、ナットのねじ部と座面部（球面座）に エンジンオイルなど指定の潤滑剤 を薄く塗布します。

ISO方式 ホイールボルト、ナットのねじ部とナットとワッシャーのすき間に エンジンオイルなど指定の潤滑剤 を薄く塗布します。ナットの座面（ディスクホイールとの当り面）には塗布しないでください。

※ホイールの固着防止のため、ハブのはめ合い部（インロー部）にグリースを薄く塗布します。

■ホイールナットの締付けについて

ホイールナットの締付けは、対角線順に2～3回に分けて行い、最後にトルクレンチなどを使用して、規定の締付けトルクで締付けます。

※ホイールナットの締付け不足、締め忘れ防止のため、ナット締付け作業時（終了後）、「規定の締付けトルク」で確実に締付けたことを確認するよう、お願いします。

■ホイールナットの増し締めについて

締付け後の初期なじみによって、締付け力が低下します。ホイール取付後、50～100km走行後を目安に「規定の締付けトルク」で増し締めを行います。

■アルミホイールへの履き替えについて

スチールホイール、アルミホイールへの履き替えは、それぞれ専用のホイールボルトやナットへの交換が必要となります。誤組や混用は、ボルト折損などの原因となります。必ず確認してください。

※JIS方式では、アルミホイール（スチール）用のホイールボルト、ナットで、スチールホイール（アルミ）は履けません！
ISO方式では、スチールホイール用ホイールボルトで、アルミホイールは履けません！

ホイール締付け方式

ホイールの締付け方式には、球面座で締付けるJIS方式と、平面座で締付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ホイール締付け方式	ISO方式（8穴、10穴）	JIS方式（6穴、8穴）
ホイールサイズとボルト本数（PCD）	19.5インチ：8本（PCD275mm） 22.5インチ：10本（PCD335mm）	17.5（19.5の一部）インチ：6本（PCD222.25mm） 19.5, 22.5インチ：8本（PCD285mm）
ボルトサイズ ねじの方向	M 22 左右輪：右ねじ（新・ISO方式） 右輪：右ねじ　左輪：左ねじ（従来ISO方式）	前輪 M24（または20）後輪 M20, M30 右輪：右ねじ　左輪：左ねじ
ホイールナット使用ソケット	平面座（ワッシャー付き）・1種類 33mm（従来ISO方式の一部は32mm）	球面座・6種類 41mm/21mm
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め	インナー、アウターナットそれぞれで締付け
ホイールのセンタリング	ハブインロー	ホイール球面座
アルミホイール履き替え	ボルト交換	ボルトおよびナット交換
後輪ダブルタイヤの締付け構造		

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください。

- 新・ISO方式ホイール取扱いガイド　http://www.jama.or.jp/user/pdf/iso_wheel_100203.pdf
- 中・大型トラック・バスのホイールナット締付けトルク　http://www.jama.or.jp/user/pdf/wheelnut.pdf
- 車輪脱落防止のための正しい車輪の取扱いについて　http://www.jama.or.jp/user/pdf/fall_off_wheel2007.pdf